

道風

道風記念館だより

第59号

発行日
令和三年六月十五日

編集・発行

春日井市道風記念館

春日井市松河戸町五―九―三

電話(〇五六八)八二―六一〇

春日井市道風記念館 開館四十周年を迎えて

春日井市長 伊藤 太



春日井市道風記念館が書のまちのシンボルとして小野道風誕生伝説地に開館し、本年四十周年を迎えます。

当館は、平安時代中期、和様の書を創始した小野道風の偉業を後世に伝えるため、そして書道文化の更なる向上発展をめざし、様々な活動を続けてまいりました。

この四十年の歩みのなかで、古筆学や国文学、歴史学等各界の研究者、美術館やコレクター等の

資料所蔵者、郷土の書家や教育者、資料寄贈者、そして来館者の皆様等、多くの方々からお力添えをいただきました。展覧会や講演会等、数多くの事業を継続して実施することができ、収蔵品も充実してまいりましたのは、皆様方の御厚情の賜物であり、心からお礼申し上げます。

本市では、暮らしやすさと幸せを実感できるまちの実現に向け、様々な施策を実施しております。そのなかで文化振興は、地域に対する愛着や誇りを育て、心豊かな生活をするために、とても重要なものです。

「書のまち春日井」において、書聖小野道風の顕彰、書道文化の振興を担う道風記念館の果たすべき役割は大きく、このまちに書道文化の花が咲き誇るよう、施設、研究体制、展示、収蔵品のさらなる充実に努めてまいります。

今後も引き続き、より一層の御支援と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

春日井市道風記念館 開館四〇周年！ 特別記念事業

「私の好きな言葉」展

みんなで作る展覧会。
あなたのハガキ書作品を40年目の道風記念館で。

【募集期間】

令和3年4月1日～令和4年3月31日

【展覧会会期】

・新着500点展示 10月31日

・全作品展示 令和4年3月1日～5月8日

【展覧会場】 春日井市道風記念館 2階



座右の銘など、好きな言葉をハガキに書いてご出品ください。道風記念館2階で展示し、展覧会終了後にお返しします。
4月1日から募集を開始し、6月1日現在、応募作品は436点です！

◎ハガキ書作品制作イベント

9月4日(土) 13時～16時

文化フォーラム春日井・交流アトリウムにて開催

企画展「おののとうふう」

小野道風がつくった
「和様の書」のひみつを解き明かそう。

【展覧会会期】

令和3年7月16日～9月5日

【展覧会場】

春日井市道風記念館 1階展示室

平安時代の書の名人、小野道風の書を鑑賞してください。道風とその書について、丁寧にご紹介します。

◎会期中、小学生向けのワークシートをご用意します。クイズに答えながら展覧会をごらんください。道風についてよく知ることが出来ます。ワークシートにご参加いただいた方に道風くんシールを差し上げます。

開館40周年記念 来場者プレゼント

①40周年記念道風くんシール

②3つの展覧会をみてスタンプを集めた方に、ささやかなプレゼントを差し上げます。

- ・企画展「おののとうふう」和様の書のひみつ
- ・企画展「書のまち春日井」
- ・特別展「書的美、書の価値」つたえるということ

企画展「書のまち春日井」

開館40年の節目に、
「書のまち春日井」の軌跡をふりかえる。

【展覧会会期】

令和3年9月1日～9月12日

【展覧会場】

文化フォーラム春日井・ギャラリー

春日井が「書のまち」とよばれているのはなぜでしょうか。

もちろん平安時代の書の名人、小野道風の誕生伝説が残る地である、というのが「書のまち」の根っこにあります。しかし、その誕生伝説があるだけではありません。この展覧会では、道風の誕生伝説が残る地が、どのようにして「書のまち」になったのか。その軌跡をご紹介します。

そして、書のまちの礎を築いた書家の作品、現在の「書のまち」を支え、書の文化振興に尽力しつづけている書家の作品を展示します。

◎ギャラリートーク

9月5日(日)・12日(日) 各日 14時～15時

文化フォーラム春日井・ギャラリーにて開催

特別展「書之美、書の価値」とつたえるということ

書の役割のひとつ、「つたえる」ということをテーマに、書之美、書の価値をみつめなおす。

【展覧会会期】令和3年9月11日～10月3日

【展覧会場】春日井市道風記念館

「書」とはなにか。伝達手段の最たるもの、言語。言語を固定化したもの、文字。文字を表現したもの、書。書は伝達手段のひとつであり、文字を素材とした美術です。

この展覧会では、日本の書之美を味わいつつ、古来書が果たしてきた、人から人へ「つたえる」という役割に焦点をあて、書の価値を改めてみつめます。

●記念式典・講演会

9月11日(土) 式典 13時～

講演会 13時半～

・テーマ「つたえるということ」

・講師 古谷 稔氏(道風記念館顧問・東京国立博物館名誉館員)

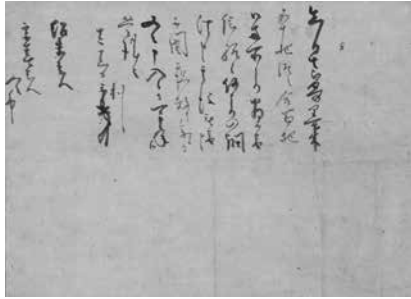
福田哲之氏(道風記念館顧問・島根大学教授)

・会場 春日井市道風記念館 2階

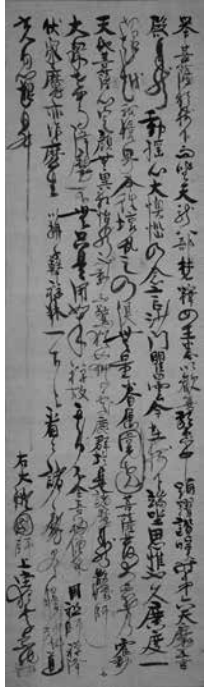
※詳細は道風記念館へお問い合わせください。



小野道風筆絹地切(書藝文化院蔵)

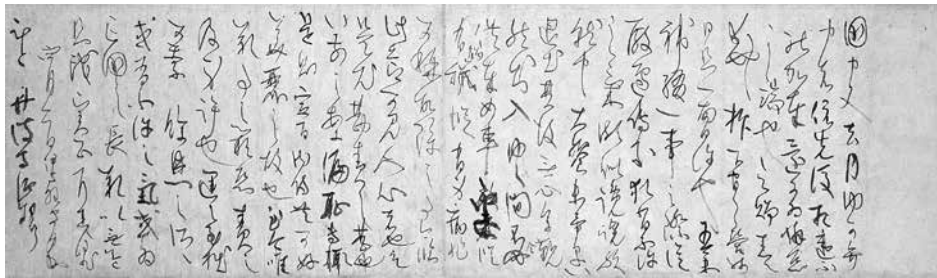


千利休書状(光ミュージアム蔵)



一休宗純筆大燈国師上堂語(東京国立博物館蔵 Image: TNMI Image Archives)

藤原佐理筆国申文帖(書藝文化院蔵)



一 展示予定品

I 文字の誕生

― 天につたえる ―

甲骨文拓本／大孟鼎拓本

II 文字の伝播

― あまねく人々につたえる ―

琅琊台刻石拓本／礼器碑拓本／六朝写経断簡／伝聖武天皇筆賢愚経断簡(大聖武)／紫紙金字金光明最勝王経(国分寺経)／空海筆金剛般若経開題断簡

III 仮名

― 日本語をつたえるための文字 ―

藤原伊房筆藍紙本万葉集切／伝藤原佐理筆綾地歌切／伝紀貫之筆高野切第一種／伝紀貫之筆高野切第二種／伝紀貫之筆高野切第三種／伝宗尊親王筆十卷本歌合断簡／伝小野道風筆八幡切／伝小野道風筆本阿弥切／伝藤原公任筆石山切／伝藤原佐理筆通切

IV 手紙

― 一人の人間につたえる ―

藤原佐理筆国申文帖／文泉抄紙背文書／千利休書状／鳥丸光広書状／松花堂昭乗書状

V 名跡

― 今につたえられる美意識 ―

小野道風筆絹地切／藤原俊成筆補任切／藤原定家筆明月記切／伏見天皇筆古今集切／尊円親王筆能勢切／正徹懐紙／一休宗純筆大燈国師上堂語／近衛信尹色紙／本阿弥光悦筆竹下絵和歌巻／近衛家熙懐紙／鄭嘉訓書幅／北島雪山書幅／池大雅書幅／貫名菘翁書幅／手鑑「落葉集」／短冊手鑑

令和2年度 事業報告

展覧会

館蔵品展「つづけ書きの妙」

4月22日～7月12日

- ・文字と文字とを美しくつなぐ連続に工夫がなされた書作品を展示。
- ・展示品解説動画を春日井市YouTubeチャンネルで公開。

企画展「おののとうふう

～和様の書のうつりかわり～

7月17日～8月30日

- ・子どもにもわかりやすく小野道風を紹介。
- ・ワークショップ「はじめてのふで」「秘密の特訓2・3年クラス」「秘密の特訓4～6年クラス」を実施。

館蔵品展「書の魅力」

9月4日～11月29日

- ・様々な魅力をもつ館蔵の書作品を展示し、書の鑑賞方法を提案。
- ・学芸員による展示品解説（9月13日、10月11日）

企画展「龍門造像記」

12月4日～1月17日

- ・龍門石窟群のうち古陽洞の内壁に彫られた造像記の拓本を展示。
- ・解説動画 伊藤滋氏 上映会12月5日
（上映会終了後、春日井市YouTubeチャンネルで公開）

特別展「王朝文学と古筆切」

2月11日～5月16日 ※会期延長

- ・田中登氏所蔵の古筆のなかから、古今和歌集や源氏物語などを書写した美しい古筆を展示。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための休館

2020年4月11日～6月1日、2021年1月18日～2月22日

2階展示室の展覧会

「第85回県下児童・生徒席上揮毫大会作品展」

12月18日～1月5日

「第39回道風の書臨書作品展」

1月9日～17日

講座

「三色紙をかく」

9月～11月 全4回を2クラス実施

- ・寸松庵色紙・継色紙・升色紙を題材とした臨書実技講座。

講師 村瀬俊彦氏

「王朝文学と古筆切」

3月 全4回を2クラス実施

- ・特別展「王朝文学と古筆切」開催にあわせ、古筆切の魅力を紹介する講座。

講師 日比野浩信氏

第40回 道風の書臨書作品募集

道風記念館では、開館当初から毎年道風の臨書作品を公募し、展覧会を開催しています。そして審査の結果優秀に選考された作品は、収蔵品として保存します。

この作品募集は、和様の書を創始した小野道風の偉大さを改めて考えていただくことを目的の一つとしており、小野道風の書だけでなく和様の書を継承し完成させた藤原佐理・藤原行成の書も課題の範囲とします。

本年度は40回を記念した特別賞を設けています。本展の趣旨をご理解いただき、奮ってご応募ください。

【この臨書展の特長】

- 出品料は無料です。また、作品は書き下ろしで出品していただきますので装表代もかかりません。入選作品は、当館で裏打ちして展示します。
- 審査員は、書家ではなく当館顧問の古筆等研究者です。一般の部は、出品者名がわからない状態で厳正に審査が行われます。
- 臨書の対象 〈一般の部〉小野道風筆玉泉帖・伝小野道風筆本阿弥切
〈高校生の部〉小野道風筆智証大師諡号勅書・伝小野道風筆秋萩帖
- 賞 優秀・40回記念賞・秀作・入選
- 搬入締切 令和3年10月22日(金)必着

※課題の部分が決まっていますので、募集要項をご確認のうえご応募ください。

※出品には出品票が必要です。ホームページからダウンロードしていただくか道風記念館へご請求ください。